

## コロナ感染者の急増に対する知事からのメッセージ

1. 県内の新規陽性者数は、年末年始の期間中、多くの医療機関が休診していたことから減少したものの、医療機関の再開後の検査結果を反映した昨日（1月5日）発表分の新規陽性者数は、1,970人となり、これまでの最多である昨年12月27日の1,866人を超えている状況でございます。

医療従事者の欠勤等を加味した即応病床使用率は、1月5日24時時点で65.3%となっており、これまでになく医療提供体制への負荷は高まっております。新規陽性者数はレベル3の目安の数値に達しておりますが、医療機関にかかりにくくなるなどの影響は年末年始に限られ、現時点では、重症化リスクの高い方がすぐに受診できないような状況や、救急搬送困難事案が急増したり、業務継続が困難になる事業者が多数発生したりするような状況にはないことから、感染状況のレベルは、引き続きレベル2を継続します。

2. しかしながら、一方で年末年始の休暇が終了しまして、既に保育所が再開したこと、ほとんどの学校が来週10日（火）に再開することを踏まえ、冬休み前の状況と同様でありまして、学校や保育所での接触機会が増え、家庭との行き来を通じて、感染がさらに拡大するという増加要素が、今後、想定される状況でございます。

こうした状況を踏まえ、年末にも感染対策のお願いをしましたが、改めて県民の皆様及び事業者の皆様に、重ねてお願いをさせていただきます。

3. 県では、医療機関や医師会等の関係者のご協力をいただきまして、外来診療体制の強化を進めているところです。しかしながら、発熱等の患者さんが多くなりますと、より一層、医療機関にかかりにくくなるというおそれもあります。

このため、県では、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが低く、症状が軽い場合で、抗原検査キットによる自己検査で陽性となった方については、医療機関を受診されることなく、しまね陽性者登録センターでの登録を可能とする取り扱いを行っています。

このことによりまして、発熱外来等のひっ迫を避け、重症化リスクの高い方々を守ることに繋がります。

今後、医療機関にかかりにくくなるような状況が発生した場合には、症状のある方

でも、重症化リスクが低く、症状が軽い場合で、可能な方につきましては、抗原検査キットによる自己検査を実施し、センターに登録していただきますようお願いいたします。

また、ご家庭においても、発熱等の体調不良への備えとして、一般用または医療用の抗原検査キットや解熱鎮痛薬、生活必需品なども早めに準備していただくとともに、オミクロン株に対応したワクチンの接種について検討をお願いいたします。

4. 高齢者の死亡事例や、高齢者施設や病院内の感染の拡がりによるクラスターが発生する事例が多く生じている状況です。

こうした死亡事例やクラスターの発生を減らすため、現在、県では、重症化リスクの高い方がおられる高齢者施設等に対して、国から支給された抗原検査キットを配布し、週3回程度の頻度で職員の皆様の定期検査を行っていただくようお願いしているところです。

本日、これらの施設に対しまして、再度、文書を発出し、入所系の高齢者施設、入所系の障がい者施設、そして病床を有する医療機関においては、週3回の検査を実施されるよう、改めて要請いたします。

5. 無料検査の実施期間を1月31日まで延長しますので、感染に不安を感じ、検査を希望する無症状の方は、県内の無料検査所で検査を受けていただくようお願いいたします。

6. 最後に基本的な感染対策の徹底についての改めてのお願いとなりますが、「三つの密」の回避、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生に加えて、こまめに換気するなど、基本的な感染対策を徹底していただきますようお願いいたします。

7. 県としましては、県民の皆様の命と健康を守るため、引き続き、全国の感染状況等を注視し、関係機関等と緊密に連携しながら、感染拡大防止と医療提供体制の確保、ワクチン接種の促進、県内経済の回復等に取り組んでいく考えでありますので、引き続き本年におきましても、県民の皆様のご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。